

日本国際教養学会 JAILA 第6回全国大会
同志社大学・今出川キャンパス 2017-02-18 改訂2017-05-11

智と芸術への旅

智のシンポジウム、松土社企画 大橋 一隆

sym_ohashi@yahoo.co.jp ★ご感想など、大歓迎です！

概要

我々人類の智とは何か？

そして、次の世代に手渡せるものは何か？

智を芸術にすることが出来るのか？制度化された知とは？

題材として、スクリービン「神秘劇序章」やSF小説などの芸術作品を扱う。智の本質について議論するための場となれば幸いである。

発表内容

目的

背景 経緯と動機

人類の智を見直すための芸術作品例

1. 「神秘劇序幕」(スクリヤービン、ネムティン補筆)
2. SF小説「タイムマシン」、「ガリヴァー旅行記」
3. 芥川龍之介「蜘蛛の糸」
4. 小説「1984」、「ユダの福音書」
5. 漫画「北の土龍」

まとめ

附録 「1円黄銅貨」をめぐる考察

目的

- 人類の智を見直す契機となることを狙っている
- 音楽や文学作品は貴重な手がかり
- 「排除された知」について取り扱うための序章
- 身近な事物でも、多面的な見方で考えると興味深い
- 若手研究者への応援メッセージ

背景 経緯と動機①

・経緯 どのような問題を考えてきたか

「人は生まれないほうが良く、死は生に勝る」

(青春時代に出会った問題、高校時代の同級生僚友A氏から)

中間報告 第7回・智のシンポジウム 論文集 2014

理系の大学へ入学後、しばらくして、彼女A氏の影響から
文系の研究者を経由して、思想家になることを志した

明治大学・中村雄二郎先生、栗本慎一郎先生に師事

文系の大学への進学を考えたが、理系の大学院へ進学、博士号
取得 ※中村先生からのアドバイス

現在は、国立大学で非常勤の教員 化学実験の担当

「存在の歓びの追求」、「ありとあらゆるものと一体化の追求」

背景 経緯と動機②

・人類の智を見直す契機

大きな挫折(1年ほど前、個人的事情)

→「運」というものを軽視してきたのでは？

排除された知は沢山あるのでは？

趣味(ホビー)、運命学、オカルト、スピリチャル

参考 NDC(日本図書十進分類法)

公立図書館での方針;一部の分野については、限定的に収集(著名な作品や有名な著者の一部の作品)

発行年1年以内に限る(遡って購入しない)等の制約有

背景 経緯と動機③

- ・原子を支えている根源的なものは？
(生命や物質を具現化しているものとは何か？)

原子説は、ファインマンによれば、人類のあらゆる科学技術の知見のうちで最も重要なもの

人体を構成する原子の数は？

なぜ、原子や分子は安定に存在するのか？

人類の智を見直すための芸術作品例1 ①

1.「神秘劇序幕」 人類の変容を予見？

(スクリヤービン、ネムティン補筆)

スクリヤービンが遺したスケッチ50枚程度をもとに、
ネムティンが後半生をかけて完成(音楽部分のみ)

☆総合芸術としての構想

チベットからロンドンまで、観客となつて行進

音楽や舞踊のみならず、光、香りとかも入れた

音楽版の構成(CD3枚組)

I.宇宙 II.人類 III.変容 予言的な作品

人類の智を見直すための芸術作品例2 ①

2. SF小説「タイムマシン」 H・G・ウェルズ／著

「「うれしいことに僕の手許には、タイム・トラヴェラーのポケットにはいっていた、あの不思議な白い花が二つある——今はすっかりしおれて茶色になり、ぺちゃんこでぼろぼろになりそうだが——この花こそ、たとえ人類の英知や力が失われるような日が来ようとも、感謝の念やたがいに慕い合う情(こころ)だけは、なお人間の心臓のどこかに生き残るということの証拠なのだ。」 (参考資料3)

人類の智を見直すための芸術作品例2 ②

2. SF小説「ガリヴァー旅行記」 スウィフト

構成を中心に全体を見ると

第1章「リリパット(小人)の国」 巨人伝説？

第2章「ブロブティンナグ(巨人)の国」 巨人伝説？

第3章「天空の島(ラピュタ)」 → 宮崎駿の映画

第4章「馬とヤフー(人類)の国」 → ヤフー(Web)

着想が素晴らしく、人間を考えるための各種状況として、後世に大きな影響を与えたものと思われる。(参考資料4)

人類の智を見直すための芸術作品例3

3. 芥川龍之介「蜘蛛の糸」

糸が切れたのはなぜか？

犍陀多(かんだた)の無慈悲な心だけなのか？

もしかすると、本当に重量過多となったのでは？

運と関係あるのか？

その後、どうなったのか？ 勝手に想像してみる

例えば、何回も糸が降りてきても、その都度、誰かによって切られてしまった場合、どのように考えればよいのか？

人類の智を見直すための芸術作品例4

4.小説「1984」、「ユダの福音書」

両者に共通するテーマ → 裏切り

「1984」 $2+2=5$

なぜ、 $1+1=3$ 等にしなかったのか？

「大きな栗の木の下で、仲良く遊びましょう」の
パロディ

→大きな栗の木の下で、**仲良く裏切った**

人類の智を見直すための芸術作品例5

5. 漫画「北の土龍」石川サブロウ

画家の創造生活を描いたもの

芸術家にとって一番重要なこと、「自分自身を信じること」

→研究者、教育者、思想家も同様

芸術作品鑑賞の極意「作品を創作した時の作者の気持ちになってみる」

まとめ①

1.自分を信じ、問題を考え続けること
すぐに結論を出さない

考え続ける、保留する、多面的な見方

2.色々な芸術や物事に接する
寛容な精神

物事を安易に裁かない

3.想像力(=創造力)を大切に

まとめ② 応援メッセージ

- 1.自分を信じること 楽観的であれ
- 2.出来るだけ多くのものに興味を持つ
考えている問題とは、一見関係が無いように
思えても、繋がりが見える時がやってくる
- 3.もし、不運な目に遭っても、得られるものは
必ずある

我々の今後を祝して！

神秘劇序幕 Preparation for the Final Mystery

我々の旅への序章 Preparation for Our Mystery

ご清聴、ありがとうございました！

附録 1円黄銅貨 基本データ：昭和23年～昭和25年発行
戦後発行の円硬貨の内、現行貨では無い唯一の貨幣

★多面的に考えると

物質として見るか？ 真鍮のかけら

戦時中の薬きょうを再利用→品位があいまい

歴史 時代の鏡として

明治初期は、金貨、銀貨。昭和30年～現在はアルミ
芸術作品 円形の真鍮板のデザイン加工品

参考資料

- 1) 「人は生まれたいほうが良く、死は生に勝る」 大橋一隆
第7回・智のシンポジウム 論文集 2014
- 2) 「神秘劇序幕」(スクリヤービン・ネムティン補筆)
アシュケナーズ指揮 ポリドールPOCL-1916～1918(CD3枚組) 2000
- 3) 「タイムマシン」 H・G・ウェルズ、角川文庫、2002
- 4) 「ガリヴァー旅行記」 スウィフト、岩波文庫 1980
- 5) 「芥川龍之介全集2」p.227～231 岩波書店 1977
- 6) 「1984」ジョージ・オーウェル ハヤカワ文庫 2009
- 7) 「ユダの福音書」マービン マイヤー他 日経ナショナルジオグラフィックス2006
- 8) 「北の土龍」(全21巻) 石川サブロウ 講談社 1982頃
- 9) 「日本貨幣カタログ 2006年版」 日本貨幣商協同組合 2005